

環境と経済の両立のために私たちができること

3R

Reduce リデュース
ごみを減らす

Reuse リユース
繰り返し使う

Recycle リサイクル
資源の再利用



買いものはMYバッグで



リユースびん



過剰包装Noサンキュー



分けて出そう



詰め替え容器を利用



捨てればごみ、分ければ資源!

出典：日本容器包装リサイクル協会

過去にわたりこの広報誌太広域の中でも定期的に3R（スリーアール）と呼ばれる、ごみの減量（Reduce）、製品の繰り返しの使用（Reuse）、資源の再利用（Recycle）が環境的にも経済的にも大きなメリットになるということを記事の中でお伝えしてきました。そこで今回は改めて私たち一人ひとりができることについて考えてみたいと思います。

どれも意識さえ持てればそれほど難しいことではないと思います。これまでの生活の中で実践できていなかった人は今日から新たな意識を持ってより良い地域、そして社会づくりのために生活をしていきましょう。

平成27年志太消防本部の火災・救急・救助出動状況

平成27年の出動状況は総件数**11,687**件で、前年に比べ**191**件の増加となりました。（火災出動のみでは20件の減少となりました。）

志太消防本部管内の消防署別出動状況（平成27年1月1日～12月31日）

区分	焼津消防署		藤枝消防署		合計	
	件数	前年比	件数	前年比	件数	前年比
火災出動	27	▲12	32	▲8	59	▲20
救急出動	4,962	99	5,438	59	10,400	158
救助出動	26	▲18	28	▲2	54	▲20
その他災害出動※	594	46	580	27	1,174	73
出動合計	5,609	115	6,078	76	11,687	191

※その他災害出動は、救急支援、油漏れ、ガス漏れ、自動火災報知機発報、行方不明者捜索などです。



救急車の適正利用をお願いします

平成27年の救急車の出動件数は、**10,400**件で前年に比べ**158**件増加しています。搬送人員は延べ9,847人で、119番通報から病院収容までの時間は、平均で31分21秒でした。救急車の台数には限りがあるため、

緊急を要しない方の利用により、生命に関わる方への対応が遅れる恐れがあります。1分1秒を争う重症者へ対応するため、「救急車の適正利用」にご協力をお願いします。



こんな時は119番

- 意識がない
- 呼吸が困難
- 激しい頭痛、腹痛、胸痛
- やけどの範囲が広い
- 骨折して動けない
- ケイレンが続いている など

こんな時はよく考えて

- 眠れない
- 指先を切って出血した
- 手や足を擦りむいた
- 突き指をした
- 鼻血が出た
- 首を寝違えた など

◆火災・救助出動情報

志太消防本部管内で発生している「火災」や「救助」の災害の種別や場所など、出動状況を録音声でお知らせしています。ご利用ください。

災害情報案内ダイヤル
☎0180-995099(有料)